

〔展示の考え方〕

多彩な科学の視点から「考える力」が身に付く科学館

「発見／観察／探索する」といった展示体験を通じて、
子供たちの好奇心を「考える」につなげ、科学的な思考を養います

探索する

3階 天体観測のように
展示資料や解説を探す



ちりばめられた
展示から探す



展示全体にちりばめられた展示物や解説により、
限られた空間をより広く見せ、宇宙空間を浮遊して
いるような不思議で美しく、心地よい
非日常空間を作り出します。

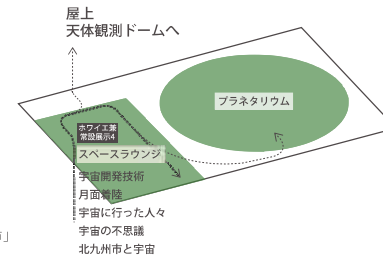
3階

展示構成

(屋上)
天体観測ドーム

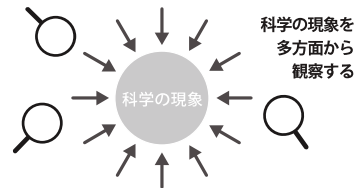
スペース・ラウンジ

(展示テーマ)
「こんなにも宇宙に近い北九州市」
(ねらい)
宇宙開発の歴史にふれ、
科学技術への興味とチャレンジ精神の
醸成を促進する。



観察する

2階 多様なミカタで
科学の現象を観察！



科学の現象を
多方面から
観察する



いろいろな視点、いろいろな切り口、
思考のプロセスなど、展示アイテムに多様な
入口を用意することで、来館者が科学の本質を
考えるきっかけとなります。

2階

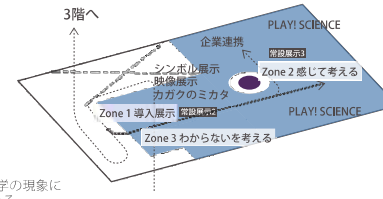
展示構成

Zone 1 導入展示

(展示テーマ)
「科学現象の不思議」
(ねらい)
展示室の導入として直感的に科学の現象に
驚く展示を展開し、期待感を高める。

Zone 2 感じて考える

(展示テーマ)
「不思議と思う・不思議を科学する」
(ねらい)
科学の原点である不思議と思う心を育み、
不思議と思う現象を科学的視点で考える。



Zone 3 わからないを考える

(展示テーマ)
「科学の進歩と未知への旅」
(ねらい)
現代科学でも解明され切っていない
身の回りの様々な現象や最新科学を紹介する。

発見する

1階 北九州の街に隠れた
科学や技術を発見！



北九州の街に隠された
科学を発見する



身近な北九州の街から科学を発見する
楽しみを醸成し、科学の目を養います。

1階

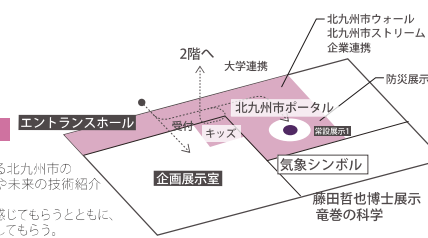
展示構成

北九州市ポータル

(展示テーマ)
くらしに役立てられている北九州市の
企業・大学・学校の技術や未来の技術紹介
(ねらい)
科学と北九州のつながりを感じてもらうとともに、
北九州の未来を考える場としてもらう。

キッズ

(展示テーマ)
未就学児を対象とした親子で楽しめるゾーン
(ねらい)
未就学児から科学や科学館で遊ぶことによる科学や科学館のファンづくり。



深まる・つながる

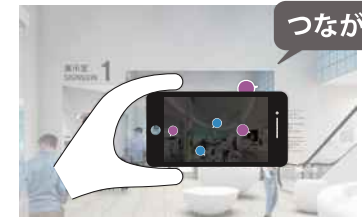
SCIENCEデジタルコンテンツで
展示解説をより深める！

スマートフォンなどを活用したAR・VRなどのデジタルコン
テンツで、さらに深い情報を入手。1・2・3Fから館内共用
部まで、科学を探る楽しみが広がります。



深まる!!

- 3F 展示室の天井や壁面など、あちこちにかざして
隠れた解説が楽しめる。
- 2F シンボル展示にかざして展示解説には
書ききれない情報を紹介。
- 1F 北九州市の街とつながる情報をCATCH!!
電巻発生装置に向ければ電巻を科学的に学べる。



つながる!!

- 共用部 館全体を隅々まで楽しめるよう、共用部にも情報を展開。
館内スタンプラリーなどで探しに来たくなる。
- イベント イベントや企画展との連携でいつも新しい科学とつながる。
リピーター創出にも役立ちます。

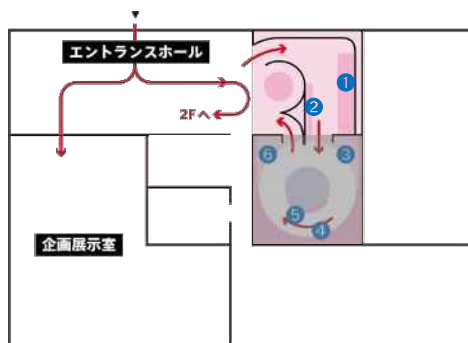
Withコロナへの取り組み

館内で不特定多数が触れる箇所を
減らし、接触機会を抑制します。

1階 北九州

北九州市ポータル 北九州市のまちと科学がつながる ALL北九州市でつくるフロア①

■平面構成



■展示構成案

- ①北九州市ウォール
- ②北九州市ストリーム
- ③北九州市の災害を科学する
- ④Mr.トルネード 藤田哲也博士
- ⑤竜巻を科学する
- ⑥大学紹介コーナー

北九州市立大学・早稲田大学・九州工業大学

ウェルカムテック



常設展示へと出迎える演出で期待感を醸成します。まちに見立てた積み木をロボットが積み上げたり、移動したりすることで、多種多様なまちのパターンをエンドレスに作り出し、見るたびに变化を楽しめます。

■展示イメージ



①北九州市ウォール

まちの中を歩くような体験をしながら、北九州市の産業や自然、歴史などの魅力を発見し、北九州市の未来を考えるきっかけをつくるコンテンツ。動作センサーを利用した高さ約4m・幅約12mのダイナミックな壁面映像でインタラクティブな体験ができます。加えて、北九州の科学技術やものづくりの歴史をはじめ、ゼロカーボンやSDGs等の先進的な取り組みなど、北九州市が誇る情報が詰め込まれた魅力発見ウォールで



壁面映像の中に入り込んだ自分のシルエットを動かすと、北九州市の情報を引き出すことができます。

②北九州市ポータルマップ

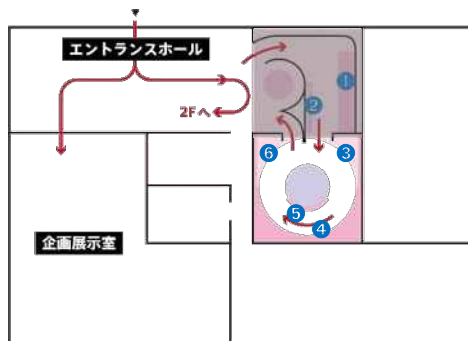
産業技術のトピックなどについて「北九州市ウォール」よりも詳しい情報にアクセスし、より興味や知識を深めることができるグラフィック解説。北九州市を発展させてきた近代産業や今の暮らしを支えている技術等を紹介し、産業と暮らしのつながりをより知ることができます。



1階
北九州

北九州市ポータル 北九州市のまちと科学がつながる ALL北九州市でつくるフロア②

■平面構成



■展示構成案

- ①北九州市ウォール
- ②北九州市ストリーム
- ③北九州市の災害を科学する
- ④Mr.トルネード 藤田哲也博士
- ⑤竜巻を科学する
- ⑥大学紹介コーナー
北九州市立大学・早稲田大学・九州工業大学

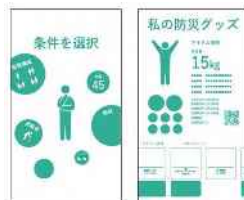
■展示イメージ



③北九州市の災害を科学する

災害のメカニズムや防災対策を、科学館ならではの切り口で学習します。
北九州市の地形模型に浸水想定範囲や土砂災害警戒区域などをプロジェクションマッピングで投影し、地理的特徴から直感的に災害リスクや防災行動を学べます。

防災グッズについては、実物を展示するほか、年齢や家族構成などの情報を入力することで、必要なグッズや備蓄量が画面に表示されます。情報は持ち帰ることができ、実際の備えに役立ちます。
また、ガスメーターの復旧や災害伝言ダイヤルなどの災害シミュレーション体験もすることができます。



防災グッズ情報イメージ

④、⑤ Mr.トルネード 藤田哲也博士、竜巻を科学する

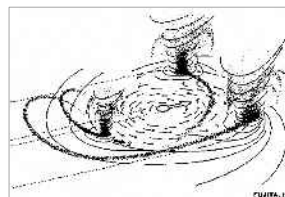
国内最大の竜巻シンボル展示を中心に、藤田博士の功績やエピソードをたどります。漫画イラストや貴重資料とともに、藤田博士の人柄や今も受け継がれる研究者としての偉大さを感じることができます。藤田博士の竜巻への熱意を知り、光やARによる演出の竜巻展示を体験することで、より深い科学の視点で竜巻を観察することができます。



博士愛用のカメラ



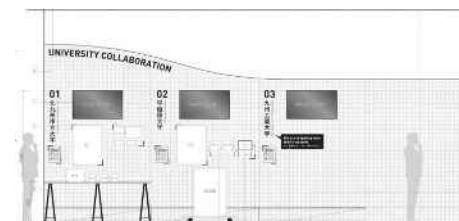
博士が作成した
イースタン航空66便
墜落分析図



博士が作成した子竜巻の図解

⑥大学紹介コーナー

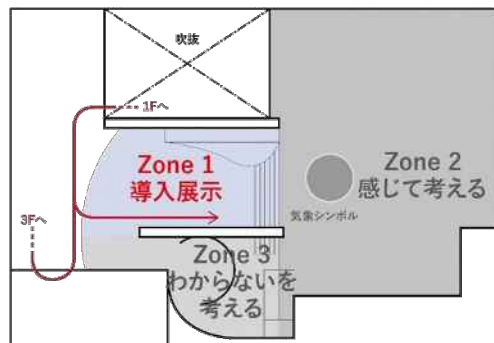
北九州市内の理工系大学が行う研究に応じて、自由自在にレイアウト変更できる展示壁面や什器を設置します。
また、ワークショップなどのスペースを確保し、学生主体の実演を行うことができます。



展示壁面イメージ

Zone 1 導入展示 身近な科学を見つける、科学の視点を養うゾーン

■平面構成



■展示構成案

Zone 1 導入展示

展示室の導入として、映像と大型シンボル展示で期待感を高めるゾーン。

- 導入展示
- カガクのミカタ
- ペンデュラムウェーブ(シンボル展示)

2階展示室入口演出



科学トンネル

2階展示室の入り口には、見る角度によって模様が動く、モアレ現象を表現することで、見え隠れする展示室内の様子とモアレの現象の不思議さが期待感を高めます。

※モアレ…規則正しく並んだ点や線を複数重ねた時に、視覚的に発生する縞模様

■展示イメージ



①導入展示・カガクのミカタ

北九州市と科学、くらしと科学、展示室の内容へとつながる映像と、観察・体験アイテムによって、科学的思考のヒントを与え、科学の興味の入口となる展示とします。



のぞいてみる、触ってみるなど体験展示

(ミカタ展示の例)

- ・拡大して観る：映像連動展示
- ・測ってみる：ハンズオン展示など



装置と連動したカガクのミカタ映像

②ペンデュラムウェーブ(シンボル展示)

長さが異なる複数の振り子が見せる、不思議な動きの样子に驚くシンボル展示とします。



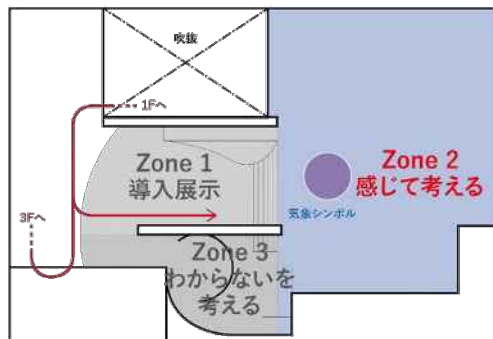
③サイエンスショー

大階段や展示室アイテムを活用して、科学実験などを行います。



Zone 2 感じて考える 不思議な科学現象によるシンボル展示を通して楽しみながら科学的思考を養うゾーン

■平面構成



■展示構成案

Zone 2「感じて考える」展示

科学の原点である、不思議と思う心を育み、疑問に思う現象を科学的視点で考える。展示を通して「観察→仮説→考察」という科学的思考を養います。

●シンボル展示アイテム

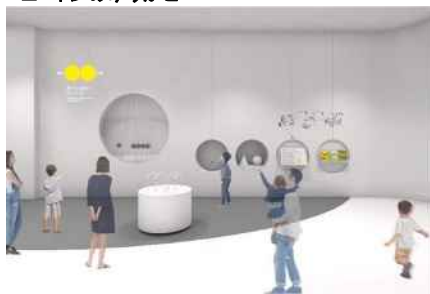
●PLAY! SCIENCE:

科学で遊ぶをテーマに体験を通して楽しむコーナー（ウインドシミュレータ、ルパンウォーク、まほうの鏡）

●企業連携展示

●展示アイテム例

ニュートンのゆりかご



運動エネルギーが保存される振り子の原理や、力が伝達される作用・反作用の法則が生じている様子を観察できます。

サイクロイド曲線



サイクロイド曲線で出来た滑り台で、どこからスタートしても、同じタイミングでボールがゴールします。

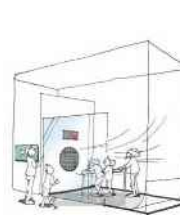
音速パイプ



長さ340mのパイプを音が通り、少しずつ遅れて聞こえる様子を体験できます。

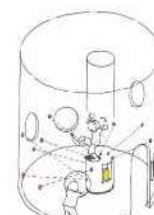
PLAY! SCIENCE

ウインドシミュレーター



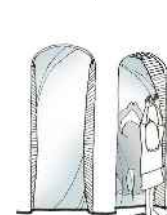
さまざまな強さの風を体験することで、風がもたらす力の強さとその恐ろしさを感じられます。

ルパンウォーク



赤外線によるセンサーが張り巡らされた部屋で、見えない光の不思議さを感じられます。

まほうの鏡



歪んだ鏡などを通して自分の姿を見ることで、光の反射の様子を学ぶことができます。

■展示イメージ

